



2026年6月4日

報道関係者各位

慶應義塾大学

## 慶應義塾大学矢上イノベーションラボラトリー（YIL）開所1周年記念シンポジウム－AI・科学技術・社会－の開催（6/26） －「フィジカルAI」が拓く未来の社会を探る－

慶應義塾大学は、2025年4月に矢上キャンパスに開所したイノベーション創出拠点「Yagami Innovation Laboratory（通称：YIL〈イール〉）」では、産学の戦略的連携に向け「YIL産学連携アライアンス※」の形成に取り組んできました。このたびYIL1周年を記念し、2026年6月26日（金）に「YIL開所1周年記念シンポジウム－AI・科学技術・社会－」を開催いたします。

本シンポジウムでは、現在注目を集めている「フィジカルAI」を軸に、浅川智恵子氏（慶應義塾大学特任教授 IBM フェロー エメリタ日本科学未来館館長）、小野智弘氏（KDDI 総合研究所 Human-Centered AI 研究所長）、寫本 慶太氏（株式会社安川電機技術開発本部つくば研究所先端技術担当主事）による招待講演を行うとともに、慶應義塾大学理工学部の関連研究を披露いたします。

本シンポジウムが、研究・教育・社会実装の接点となり、今後の産業界との共創を探る契機となることを目指します。

なお、本シンポジウムは慶應義塾大学のビジョン「未来のコモンセンスをつくる研究大学」の実現に向け、慶應義塾大学イノベーションラボラトリーが主催し、日本学術振興会「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」に採択された取り組みの一環として実施されます。

※慶應義塾大学矢上イノベーションラボラトリー・産学連携アライアンス

### ■開催概要

<日時>2026年6月26日（金）午後1時～

<場所>慶應義塾大学 矢上キャンパス 14棟地下2階マルチメディアルーム  
(〒223-8522 神奈川県横浜市港北区日吉 3-14-1)

本シンポジウムでは、「AI・科学技術・社会」と題して、以下の招待講演3題と慶應義塾大学理工学部の最先端研究の講演3題を予定しています。このほか、YILと隣接する中央試験所の施設紹介、意見交換会を予定しております。

### 招待講演

①「AIスーツケース：フィジカルAIが拓く視覚障害者の移動の未来」

浅川 智恵子氏（慶應義塾大学特任教授、IBM フェロー エメリタ、日本科学未来館館長）

②「日常にAIが溶け込み、AIと人が自然に共生する社会へ向けた取り組み」

小野 智弘氏（KDDI 総合研究所 Human-Centered AI 研究所長）

③「AIロボティクスによるものづくり現場の進化」

寫本 慶太氏（株式会社安川電機 技術開発本部つくば研究所 先端技術担当主事）

講演：理工学部研究最前線

- ①「宇宙探査・利活用時代を支える AI と YIL 『うごかす Studio』による実践的人材育成」  
石上 玄也（機械工学科 教授）
- ②「フィジカル AI を支えるエッジ AI 技術」  
松谷 宏紀（情報工学科 教授）
- ③「身体性相互作用の秩序による知能創発ロボティクス基盤」  
野崎 貴裕（システムデザイン工学科 准教授）

施設見学：午後 4 時 50 分頃～ 於、36 棟（YIL）等

意見交換会：午後 6 時頃～ 於、フォーラム（14 棟 7F）

本シンポジウムは <https://forms.gle/s99jKfz5cLgtsQ537> からどなたでもお申込みいただけます。申込  
〆切 6 月 19 日（金）



#### ■「Yagami Innovation Laboratory (YIL)」とは

YIL は 2025 年 4 月に、国内外の社会課題解決やスタートアップを通じた新産業創出といったイノベーションが起きる拠点として、慶應義塾大学矢上キャンパスに開設しました。この施設とその取り組みは、日本学術振興会「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」および文部科学省「地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業」に採択されたことによって実現しています。YIL はイノベーションの拠点として、人が集い、議論し、学び、挑戦する場所を提供します。開放的な空間と、ロボットの自動操縦、アプリ開発の試作に挑戦できるような常設実験室などを設け、学生の将来を後押しする教育プログラムや、起業支援と産学連携に向けた情報発信、YIL を活用した企業との共創に力を入れていきます。

#### ■「慶應義塾大学矢上イノベーションラボラトリー・産学連携アライアンス」に向けて

本アライアンスでは、慶應義塾の研究・人材とアライアンスパートナーの継続的な連携を図り、義塾発の科学・技術の知の社会実装の加速、国際社会で活躍する次世代の人材の育成、社会的な価値創造の実現を目指します。



YIL 1 階 イベントスペース「LIVE HUB」



YIL 2階 研究ブース「STUDIO」でのロボット操縦

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、科学記者会、各社科学部に送信させていただいております。

---

- ・本イベントに関するお問い合わせ先

慶應義塾大学 理工学部 YIL 運営推進室

TEL : 045-566-1717 E-mail : [yil-keio@adst.keio.ac.jp](mailto:yil-keio@adst.keio.ac.jp)

ホームページ : <https://yil.st.keio.ac.jp/>

- ・本リリースの配信元

慶應義塾広報室 TEL : 03-5427-1541 FAX : 03-5441-7640

E-mail : [m-pr@adst.keio.ac.jp](mailto:m-pr@adst.keio.ac.jp) <https://www.keio.ac.jp/>